

# 2015年3月期 第2四半期 決算説明会



LEXUS RC F

トヨタ自動車株式会社

2014年11月5日

# 将来予測・インサイダー取引について

本資料には、当社(連結子会社を含む)の見通し等の将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ◆ 日本、北米、欧州、アジアおよび当社が営業活動を行っているその他の国の自動車市場に影響を与える経済情勢、市場の需要ならびにそれらにおける競争環境
- ◆ 為替相場の変動(主として日本円、米ドル、ユーロ、豪ドル、ロシア・ルーブル、加ドルおよび英国ポンドの相場変動)および金利変動
- ◆ 金融市場における資金調達環境の変動および金融サービスにおける競争激化
- ◆ 効果的な販売・流通を実施する当社の能力
- ◆ 経営陣が設定したレベル、またはタイミングどおりに生産効率の実現と設備投資を実施する当社の能力
- ◆ 当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制および政府政策の変更で、特にリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排出ガス、燃費効率の面などにおいて当社の自動車事業に影響を与えるもの、または現在・将来の訴訟やその他の法的手続きの結果を含めた当社のその他の営業活動に影響を与える法律、規制および政府政策の変更など
- ◆ 当社が営業活動を行っている市場内における政治的および経済的な不安定さ
- ◆ タイムリーに顧客のニーズに対応した新商品を開発し、それらが市場で受け入れられるようにする当社の能力
- ◆ ブランド・イメージの毀損
- ◆ 仕入先への部品供給の依存
- ◆ 原材料価格の上昇
- ◆ デジタル情報技術への依存
- ◆ 当社が材料、部品、資材などを調達し、自社製品を製造、流通、販売する主な市場における、燃料供給の不足、電力・交通機能のマヒ、ストライキ、作業の中断、または労働力確保が中断されたり、困難である状況など
- ◆ 生産および販売面への影響を含む、自然災害による様々な影響

以上の不確実性および変動要素全般に関する追加情報については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。

# 将来予測・インサイダー取引について

インサイダー取引に関するご注意:

企業から直接、未公開の重要事実の伝達を受けた投資家(第一次情報受領者)は、当該情報が「公表」される前に株式売買等を行うことが禁じられています(金融商品取引法166条)。同法施行令により、二以上の報道機関に対して企業が当該情報を公開してから12時間が経過した時点、または、証券取引所に通知しかつ内閣府令で定める電磁的方法(TDnetの適時開示情報閲覧サービス)により掲載された時点を以って「公表」されたものとみなされます。

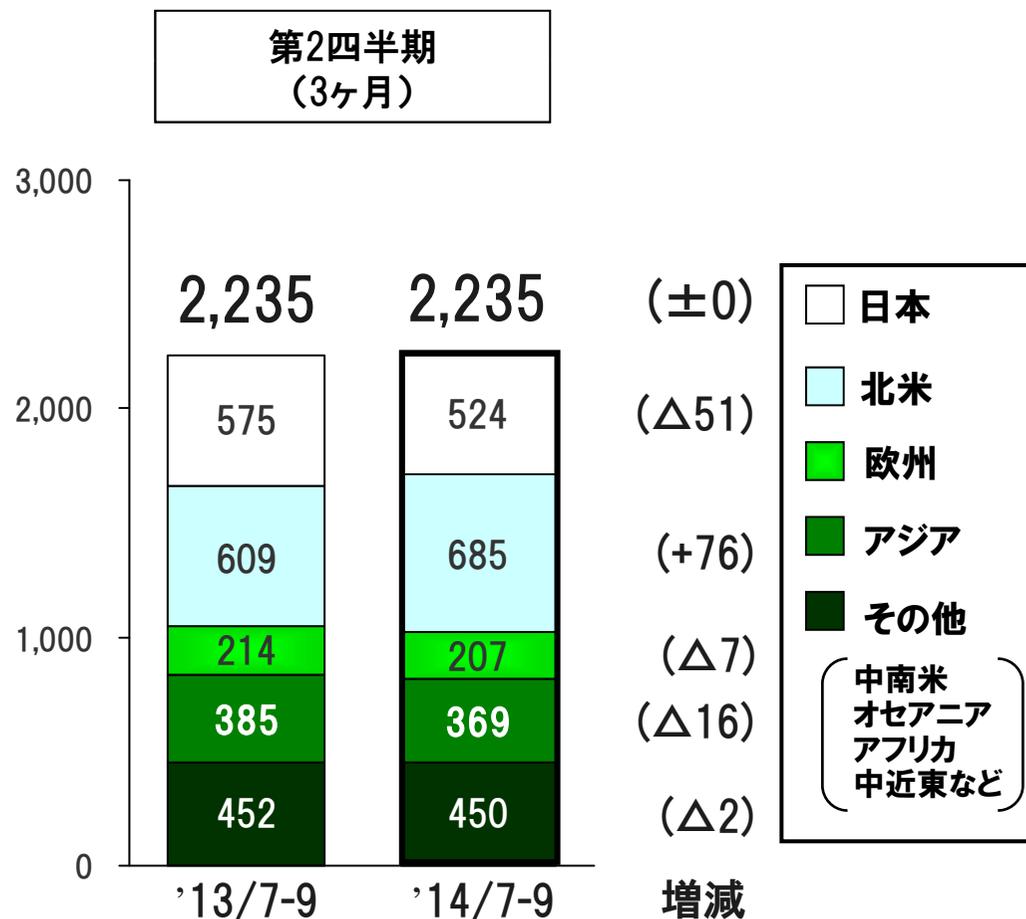
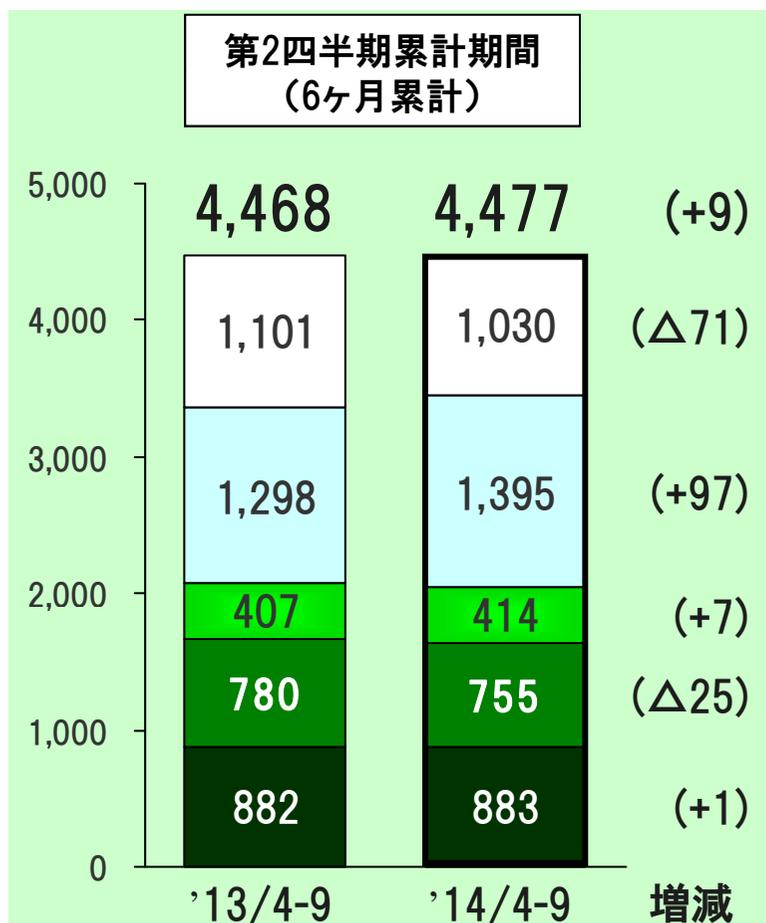
# 2015年3月期 第2四半期 決算説明会

2015年3月期 第2四半期 実績  
(2014年4月～9月)

2015年3月期 見通し

# 連結販売台数

(単位:千台)



グループ総販売台数(小売)

'13/4-9	'14/4-9	増減
4,981	5,032	+51

'13/7-9	'14/7-9	増減
2,501	2,519	+18

# 連結決算要約 (6ヶ月累計)

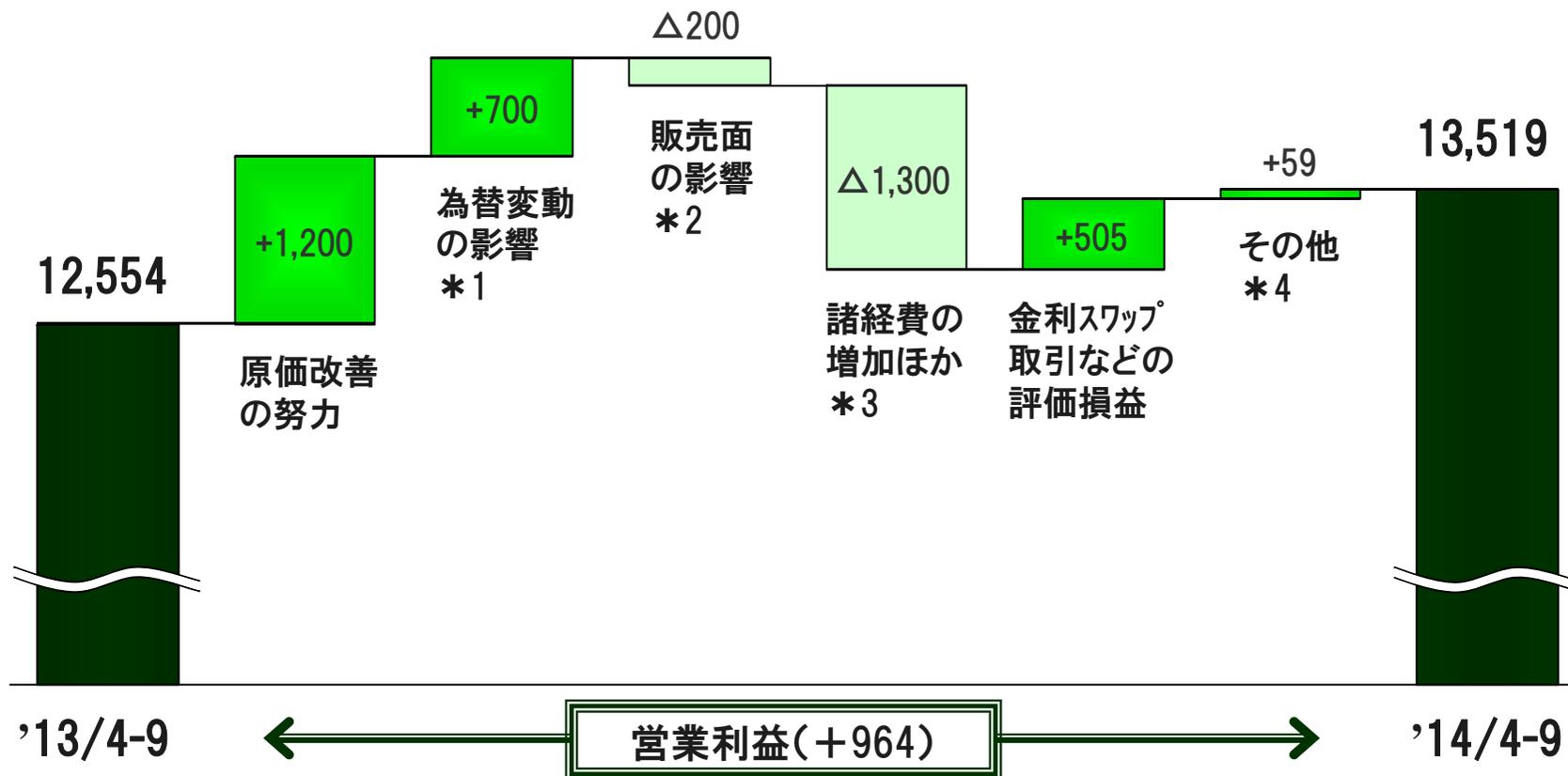
(単位:億円)

	前年同期 (‘13/4-9)	当第2四半期 累計期間 (‘14/4-9)	増減	
<b>売上高</b>	125,374	129,455	+4,081	+3.3%
<b>営業利益</b>	12,554	13,519	+964	+7.7%
営業利益率	10.0%	10.4%	-	-
税金等調整前 当期純利益	13,435	15,091	+1,656	+12.3%
<b>当期純利益*</b>	10,006	11,268	+1,262	+12.6%
当期純利益率*	8.0%	8.7%	-	-
一株当たり利益* (希薄化後)	315.58円	355.91円	+40.33円	-
為替 レート	米ドル 99円	103円	+4円	-
	ユーロ 130円	139円	+9円	-

\* 当社株主に帰属する当期純利益

# 連結営業利益 増減要因 (6ヶ月累計)

(単位:億円)



**\*1.通貨別内訳**

米ドル	+800
ユーロ	+150
その他通貨	Δ250

**\*2.内訳**

台数・構成	Δ700
金融事業	Δ50
その他	+550

**\*3.内訳**

労務費	Δ400	減価償却費および設備関係費	±0
研究開発費	Δ100	経費ほか	Δ800

**\*4.内訳**

海外子会社の営業利益換算差	+70
その他	Δ11

# 連結決算要約 (3ヶ月)

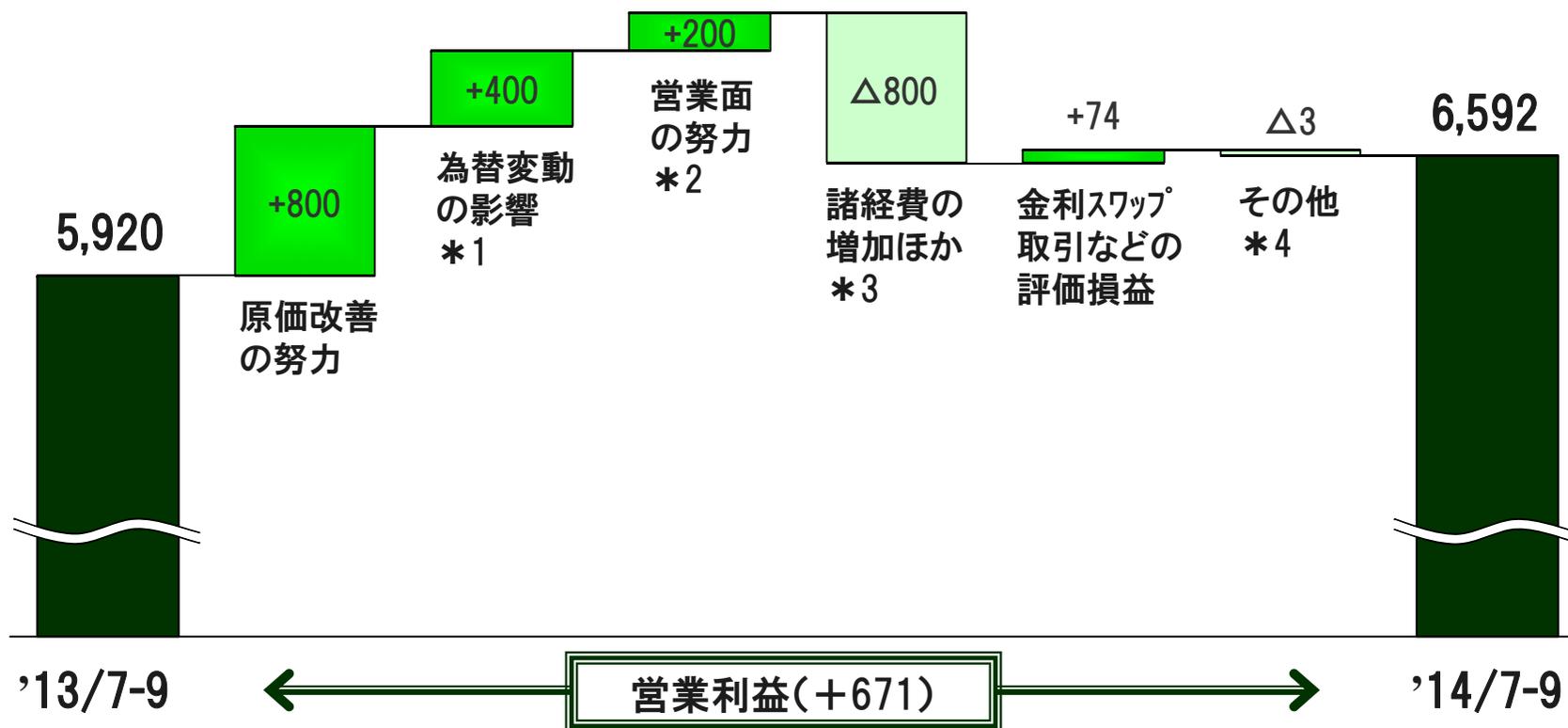
(単位:億円)

	前年同期 ( <sup>13</sup> /7-9)	当第2四半期 ( <sup>14</sup> /7-9)	増減	
<b>売上高</b>	62,821	65,549	+2,727	+4.3%
<b>営業利益</b>	5,920	6,592	+671	+11.3%
営業利益率	9.4%	10.1%	-	-
税金等調整前 当期純利益	6,193	7,373	+1,179	+19.0%
<b>当期純利益*</b>	4,384	5,390	+1,006	+23.0%
当期純利益率*	7.0%	8.2%	-	-
一株当たり利益* (希薄化後)	138.26円	170.54円	+32.28円	-
為替 レート	米ドル 99円	104円	+5円	-
	ユーロ 131円	138円	+7円	-

\* 当社株主に帰属する当期純利益

# 連結営業利益 増減要因 (3ヶ月)

(単位:億円)



**\*1.通貨別内訳**

米ドル	+500
ユーロ	+50
その他通貨	Δ150

**\*2.内訳**

台数・構成	±0
金融事業	Δ100
その他	+300

**\*3.内訳**

労務費	Δ200	減価償却費および設備関係費	±0
研究開発費	Δ50	経費ほか	Δ550

**\*4.内訳**

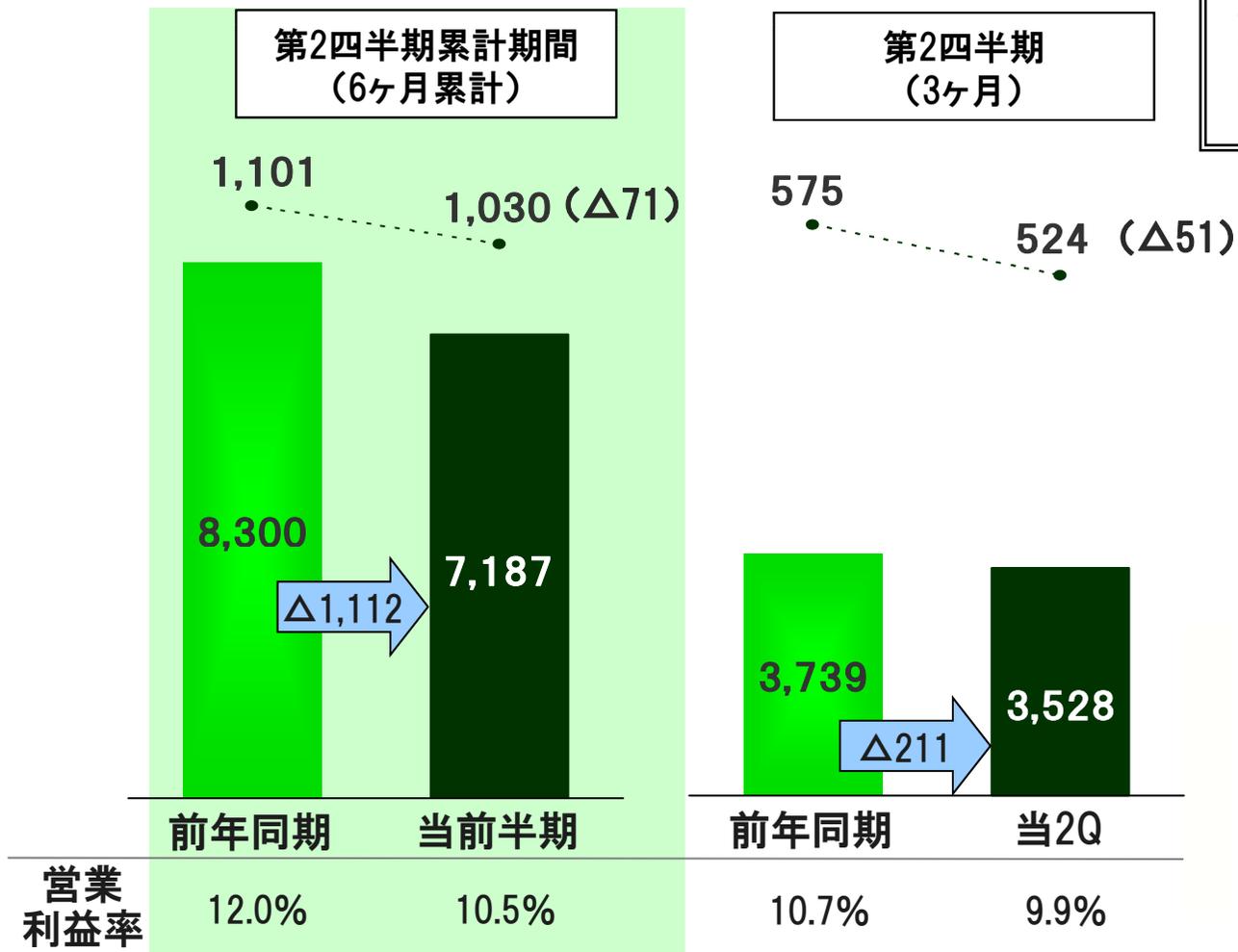
海外子会社の営業利益換算差	+70
その他	Δ73

# 所在地別営業利益：日本

■ 営業利益(億円)

---●--- 連結販売台数(千台)

販売面の影響や  
諸経費の増加など  
により減益



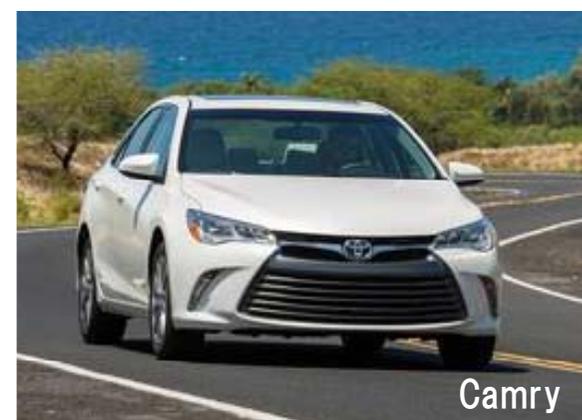
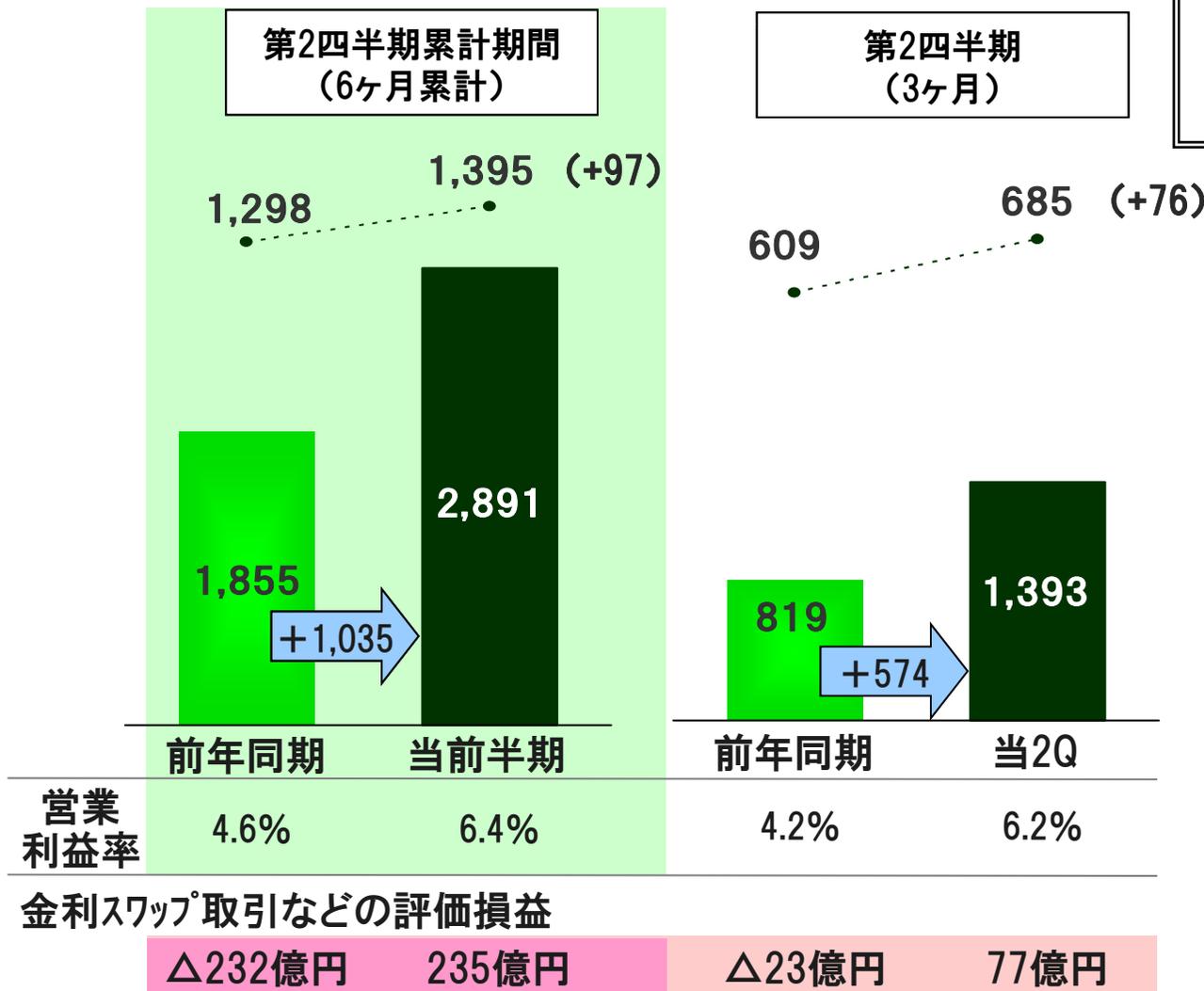
エスクエア

# 所在地別営業利益：北米

■ 営業利益(億円) <金利スワップ取引などの評価損益を除く>

--- 連結販売台数(千台)

販売台数の増加や  
原価改善の努力など  
により増益

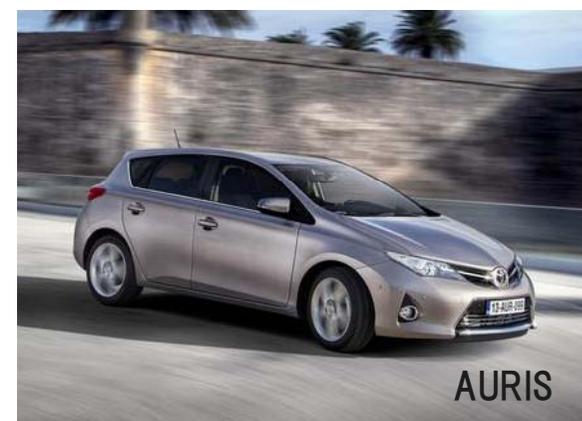
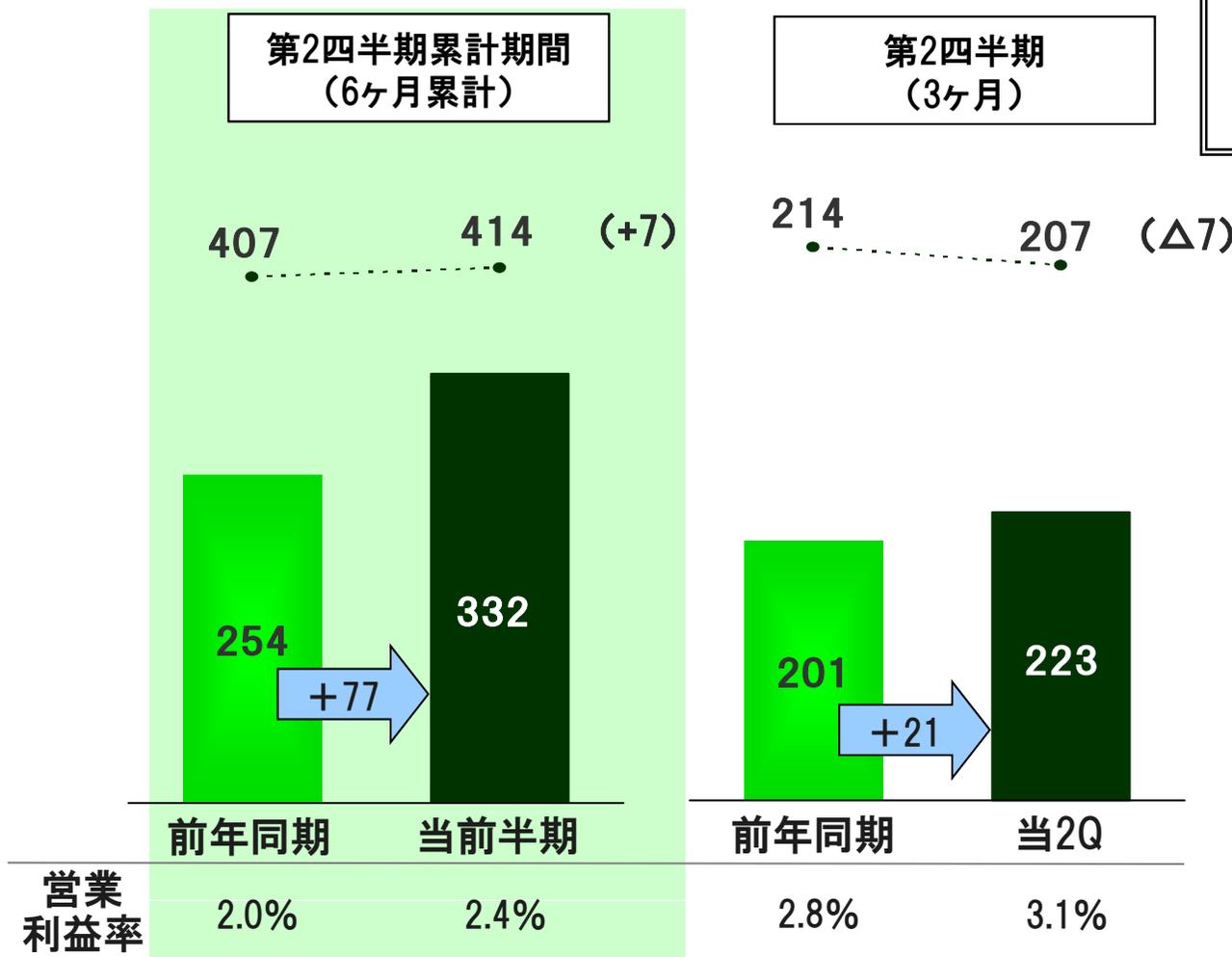


# 所在地別営業利益：欧州

■ 営業利益(億円)

●●● 連結販売台数(千台)

営業面の努力や  
原価改善の努力など  
により増益

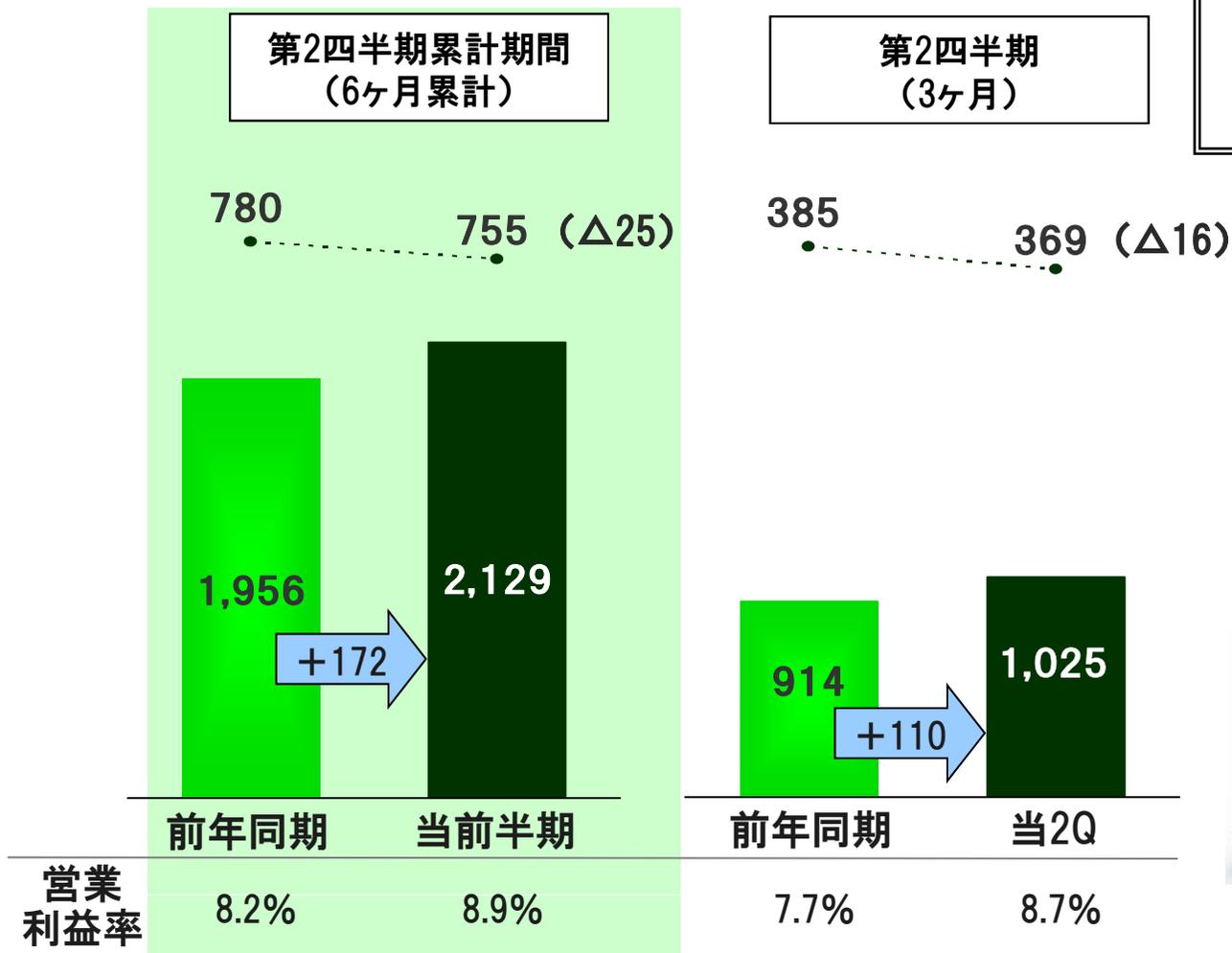


# 所在地別営業利益：アジア

■ 営業利益(億円)

●--- 連結販売台数(千台)

原価改善の努力や  
為替変動の影響など  
により増益



YARIS

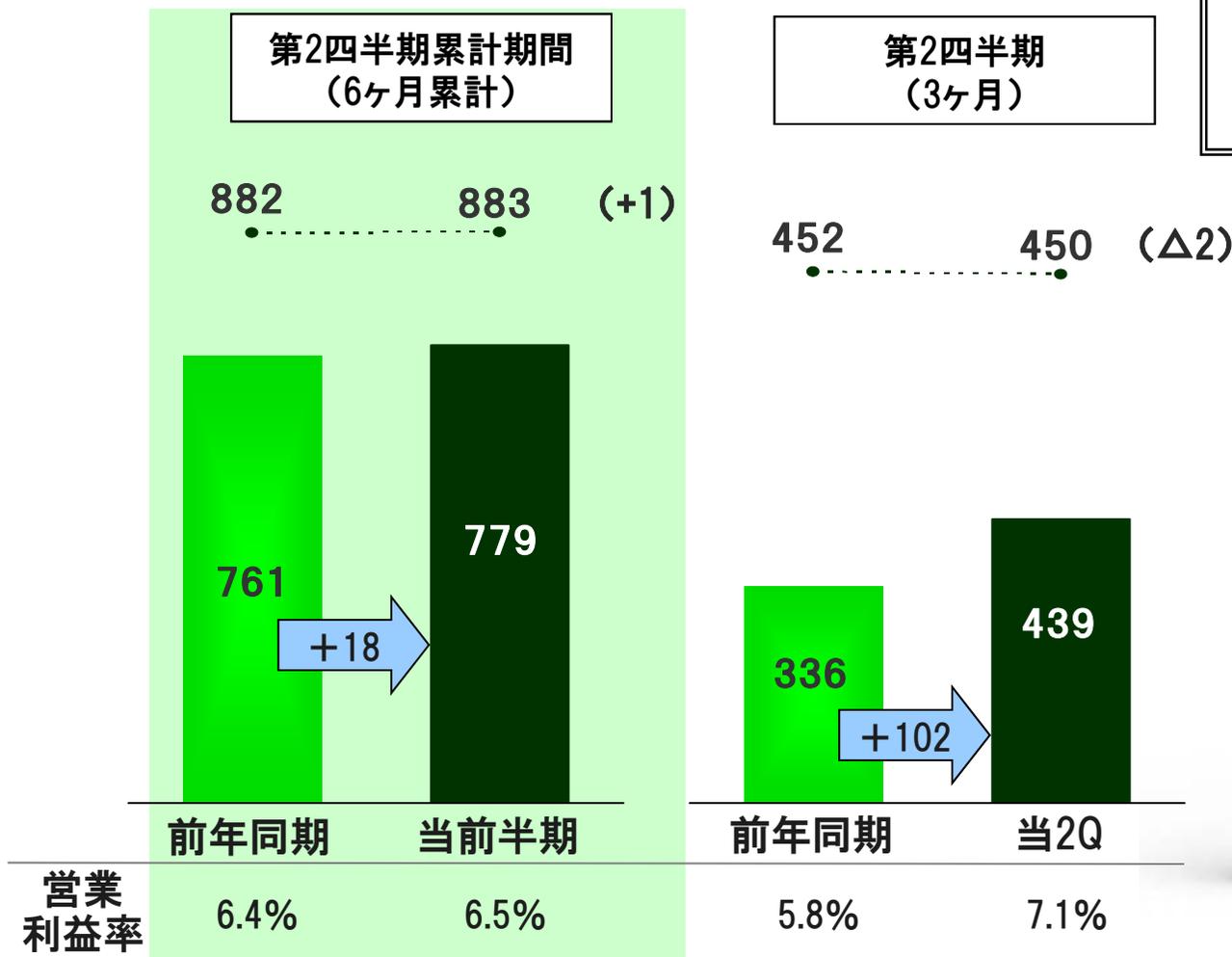
# 所在地別営業利益：

中南米・オセアニア **TOYOTA**  
 アフリカ・中近東

■ 営業利益(億円)

●--- 連結販売台数(千台)

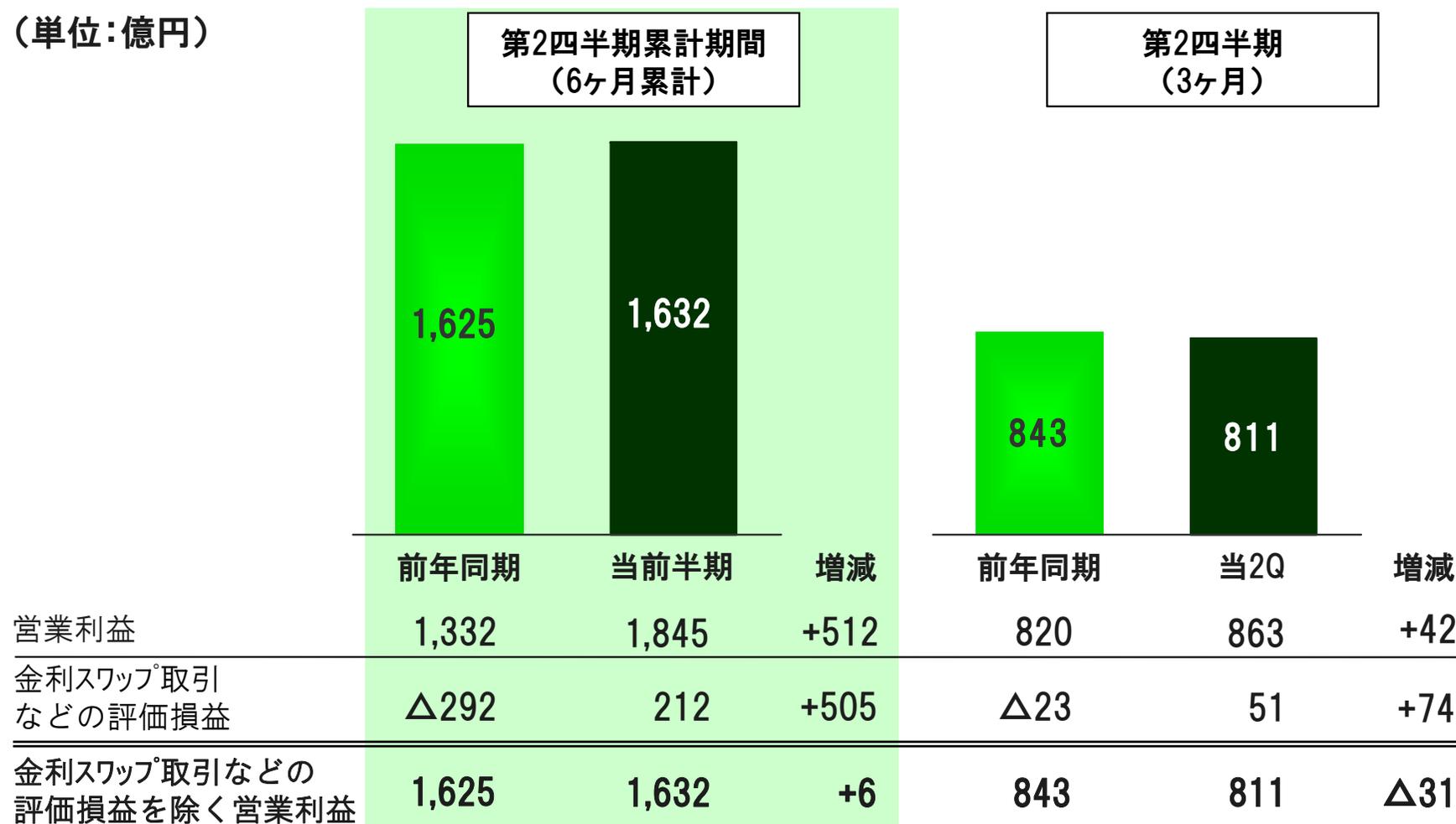
営業面の努力など  
 により増益



COROLLA

# 金融セグメント営業利益

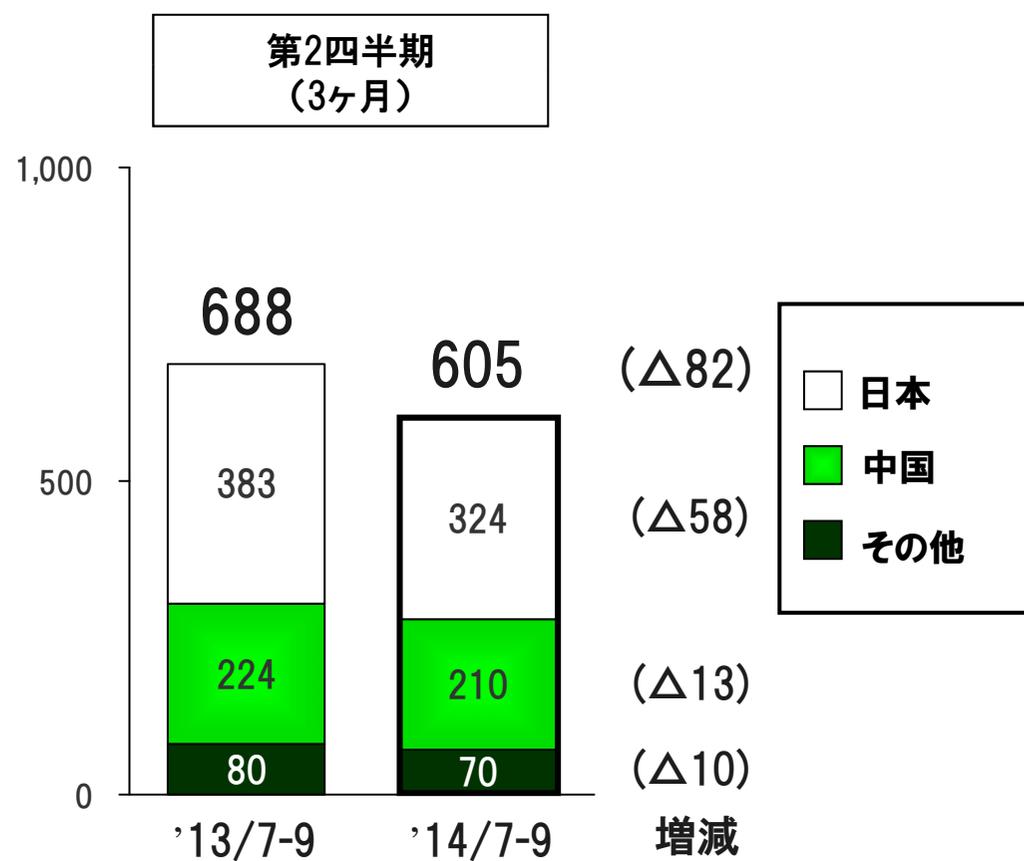
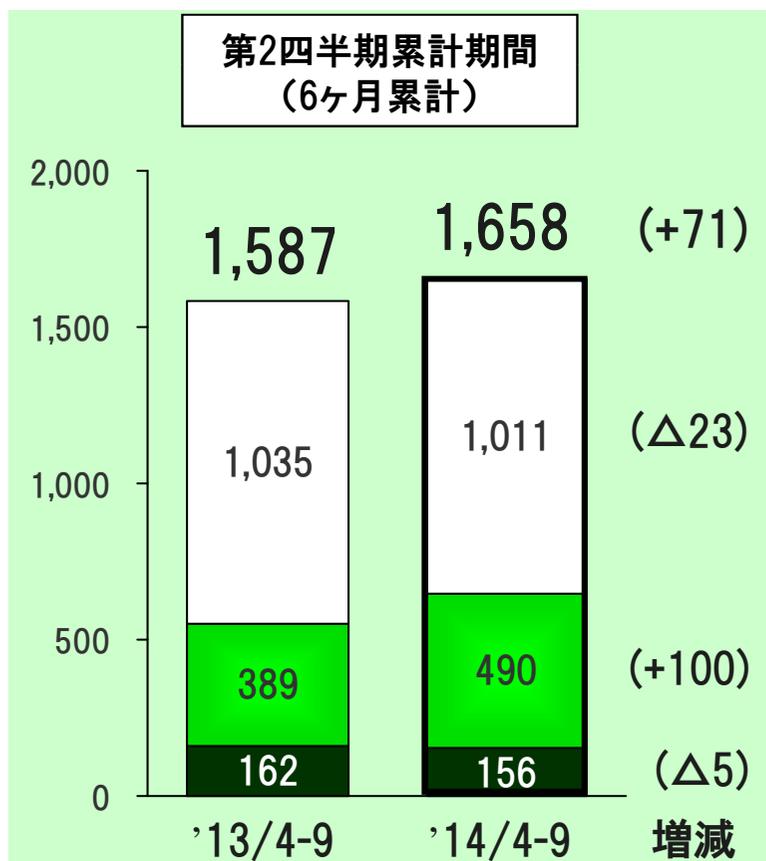
(単位:億円)



融資残高の増加などにより増益

# 持分法投資損益

(単位:億円)



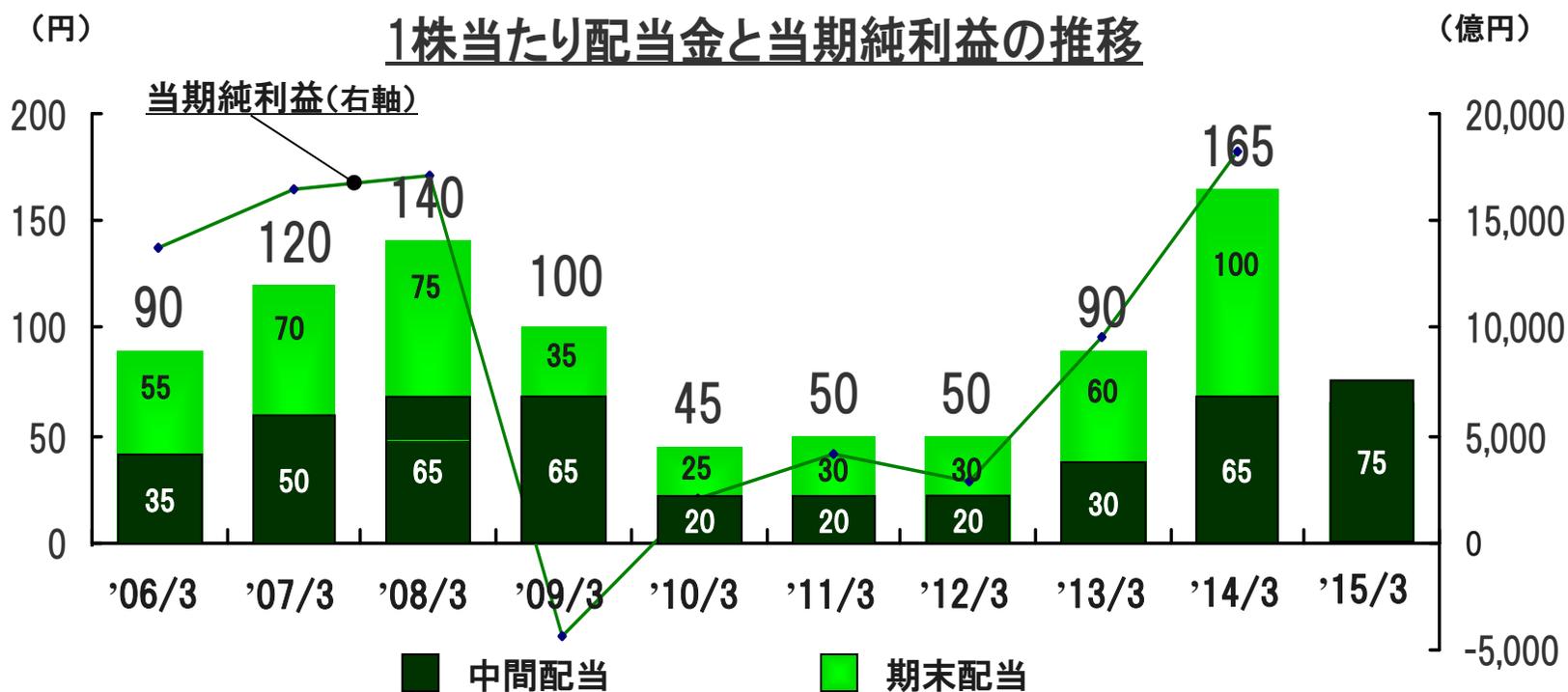
中国販売実績<小売台数(千台)>

期間	小売台数(千台)	増減
'13/1-6	417	
'14/1-6	466	
		+49

期間	小売台数(千台)	増減
'13/4-6	232	
'14/4-6	238	
		+6

# 株主還元

中間配当：1株につき75円  
 (中間配当金総額：2,379億円)



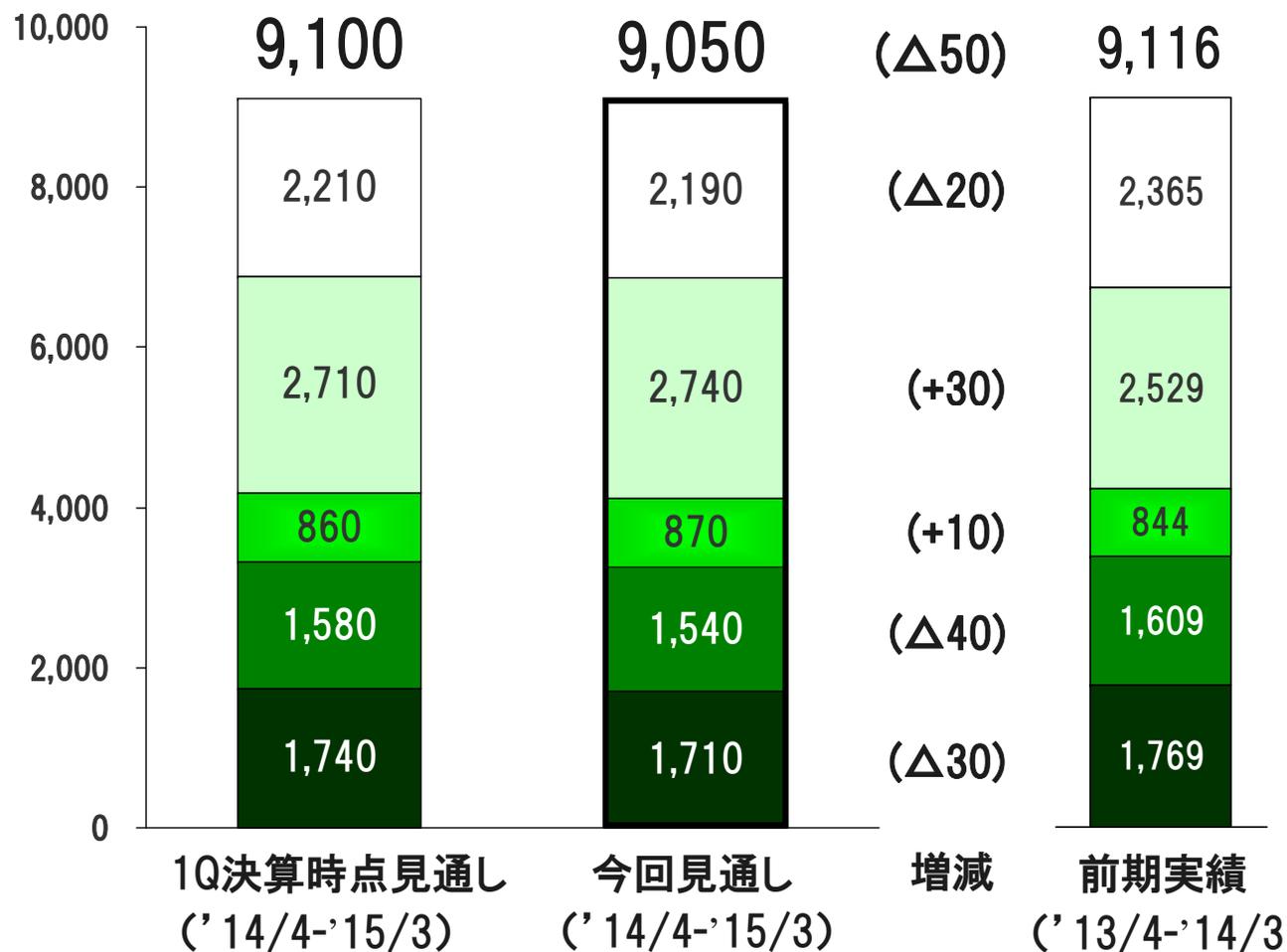
# 2015年3月期 第2四半期 決算説明会

2015年3月期 第2四半期 実績  
(2014年4月～9月)

2015年3月期 見通し

# (見通し) 連結販売台数

(単位:千台)



グループ 総販売台数(小売)	10,250	10,100	Δ150	10,133
-------------------	--------	--------	------	--------

# (見通し) 連結決算要約

(単位:億円)

	1Q決算 時点見通し (’14/4-’15/3)	今回 見通し (’14/4-’15/3)	増減	前期実績 (’13/4-’14/3)
<b>売上高</b>	257,000	265,000	+8,000	256,919
<b>営業利益</b>	23,000	25,000	+2,000	22,921
営業利益率	8.9%	9.4%	-	8.9%
税金等調整前 当期純利益	23,900	27,000	+3,100	24,410
持分法投資損益	3,000	3,000	±0	3,183
<b>当期純利益*1</b>	17,800	20,000	+2,200	18,231
当期純利益率*1	6.9%	7.5%	-	7.1%
為替 レート	米ドル 101円	104円*2	+3円	100円
	ユーロ 136円	137円*2	+1円	134円

\*1. 当社株主に帰属する当期純利益

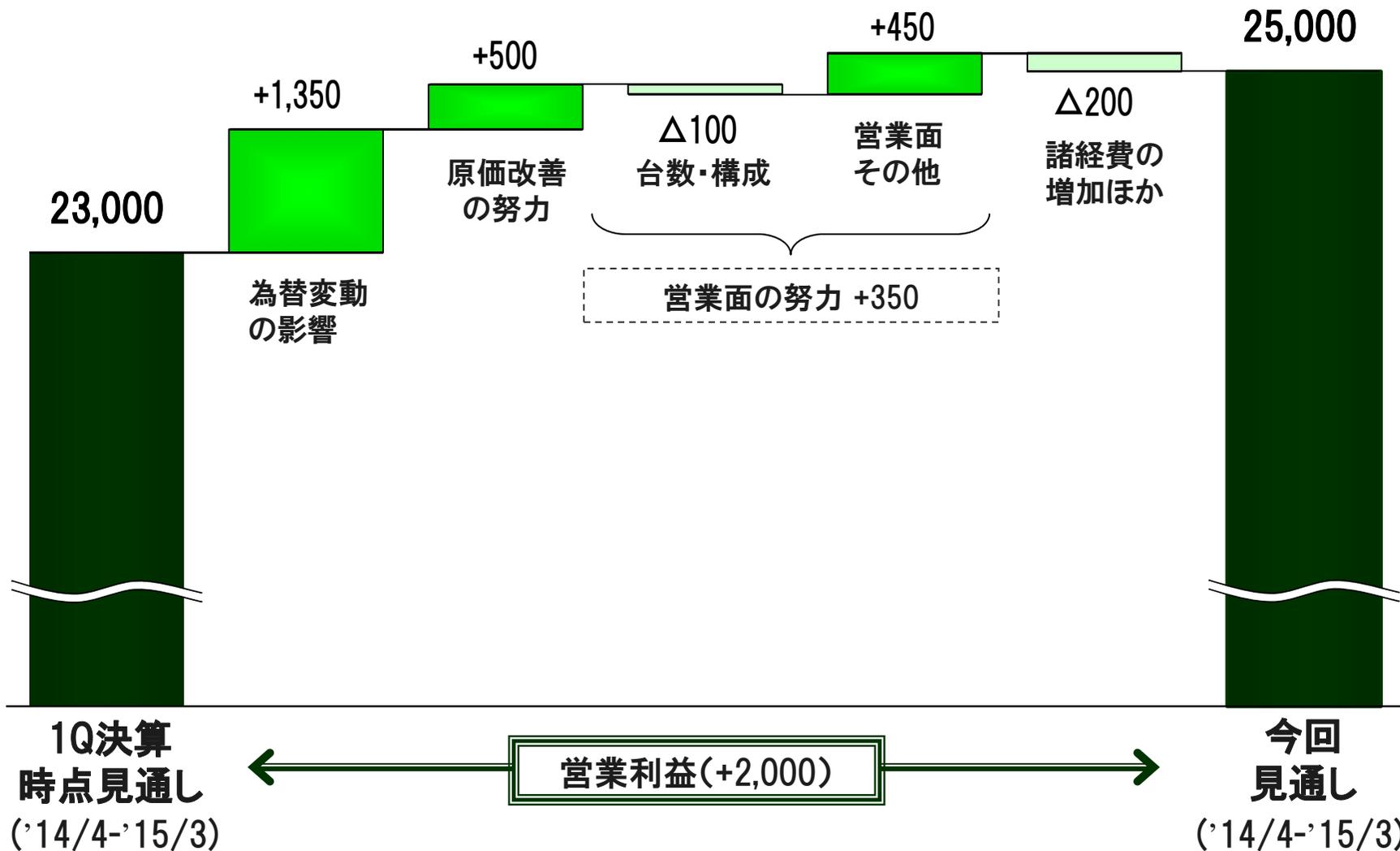
\*2. ’14年10月以降の前提為替レート:米ドル105円、ユーロ135円

# (見通し) 連結営業利益 増減要因

vs 1Q決算時点見通し

TOYOTA

(単位:億円)

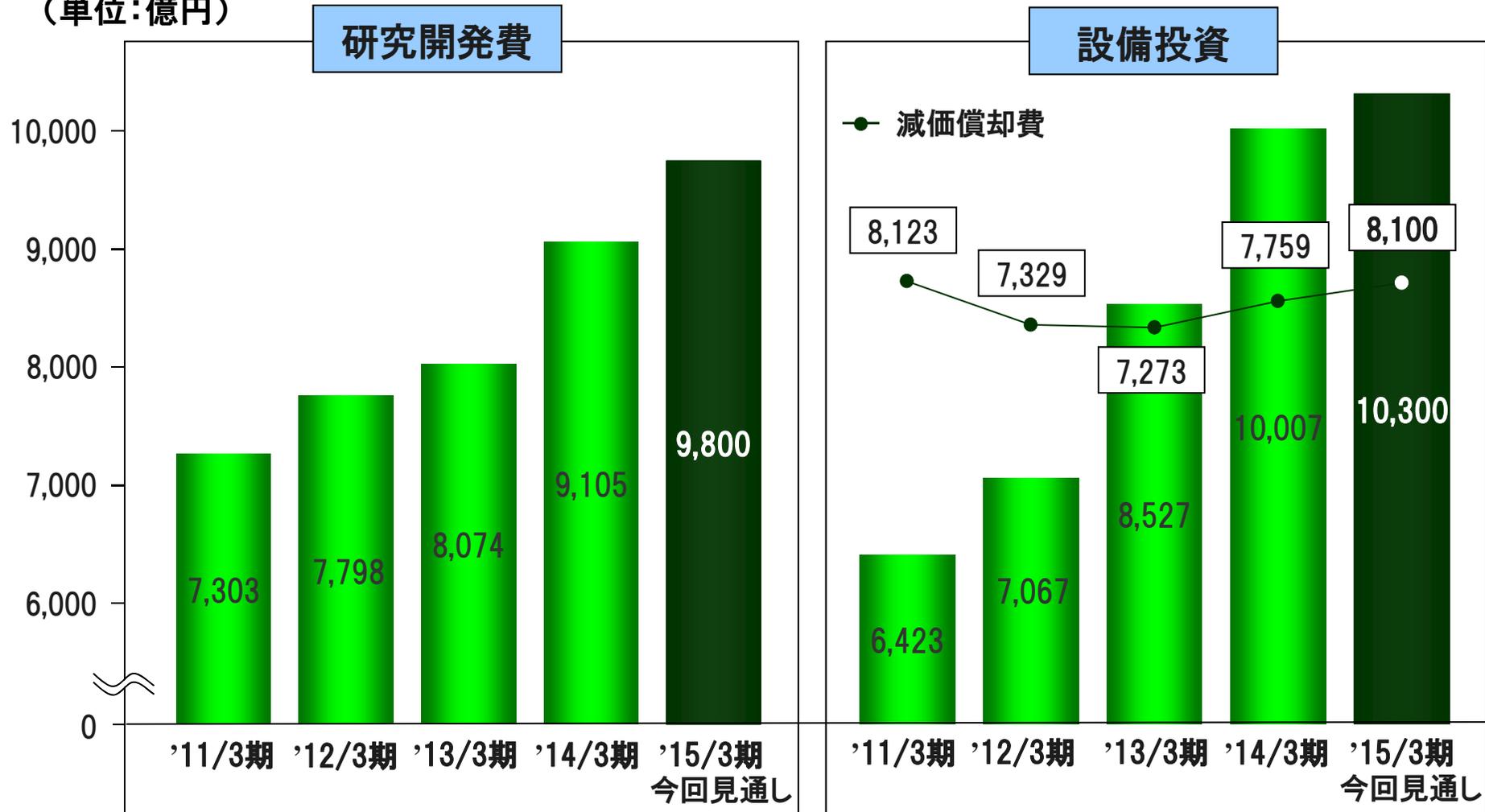


(見通し)

TOYOTA

# 研究開発費・設備投資・減価償却費

(単位:億円)



1Q決算時点見通しからの増減:

研究開発費+200億円

設備投資+100億円

減価償却費±0億円

# 2015年3月期 第2四半期 決算説明会



C-HR Concept  
(パリモーターショー出展車両)

トヨタ自動車株式会社  
2014年11月5日

# (ご参考) 台数見通し

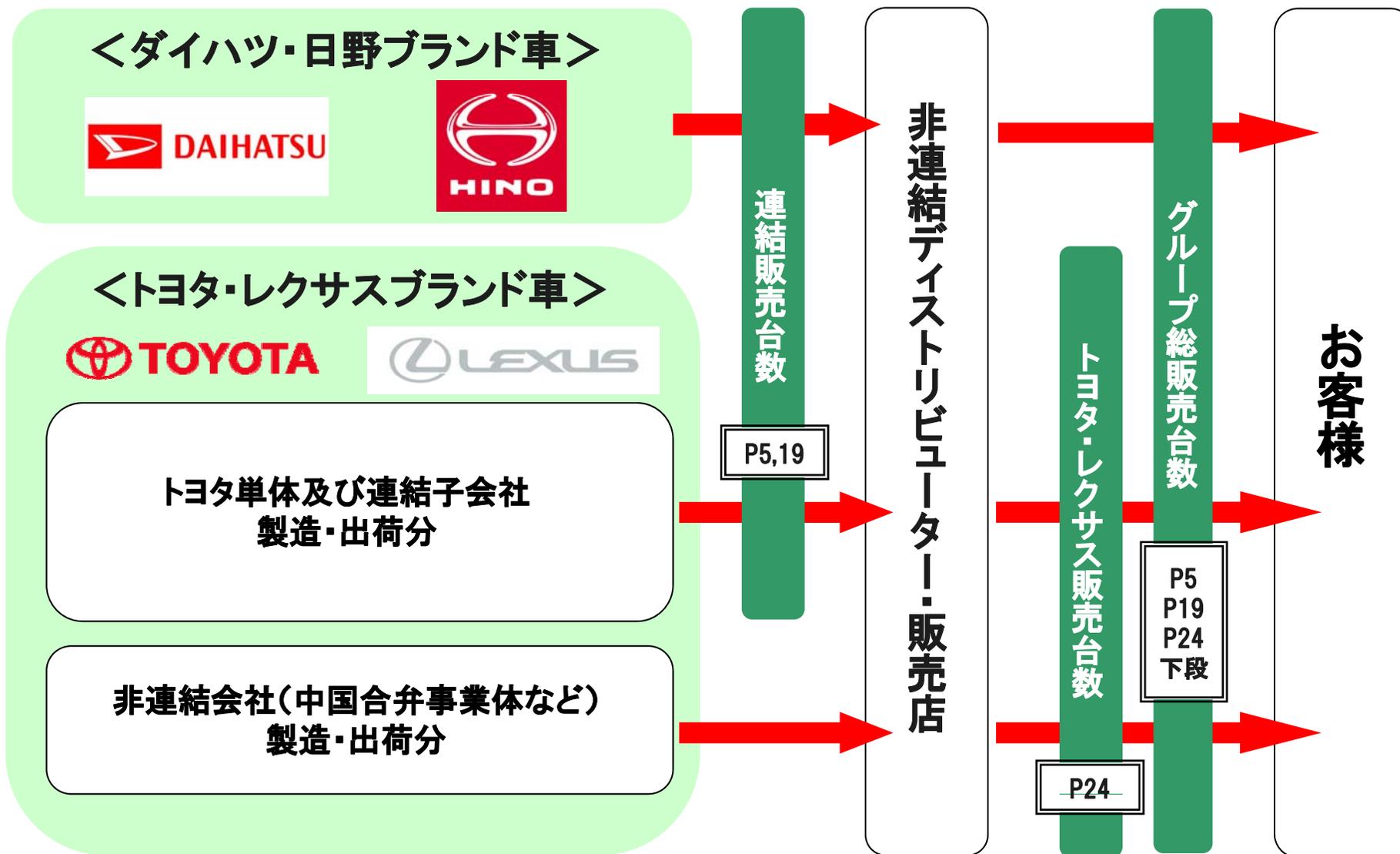
(単位:千台)

			1Q決算 時点見通し ( '14/4-'15/3)	今回 見通し ( '14/4-'15/3)	増減
トヨタ・レクサス	生産 *1	国内	3,200	3,200	±0
		海外	5,950	5,800	△150
		合計	9,150	9,000	△150
	販売 (小売) *2	国内	1,450	1,450	±0
		海外	7,750	7,650	△100
		合計	9,200	9,100	△100
	輸出		1,750	1,750	±0
グループ総販売(小売)*2 … ダイハツ、日野ブランド含む			10,250	10,100	△150

\*1. 非連結会社による生産台数を含む

\*2. 非連結会社による販売台数を含む

# (ご参考) 販売台数について



\*一部例外的に、上記フローに当てはまらないケース有り